

福井コンピュータホールディングス株式会社

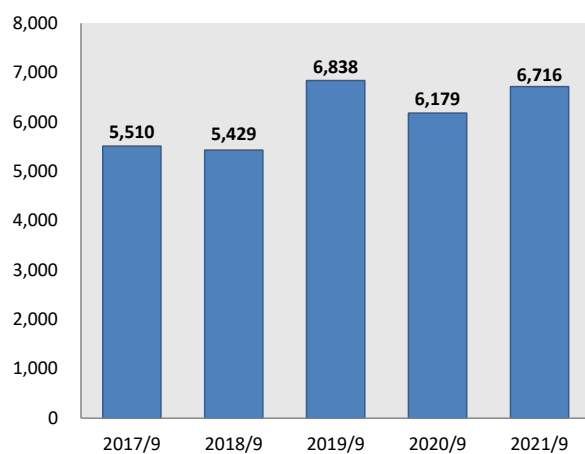
2022年3月期第2四半期 決算説明資料

業績ハイライト



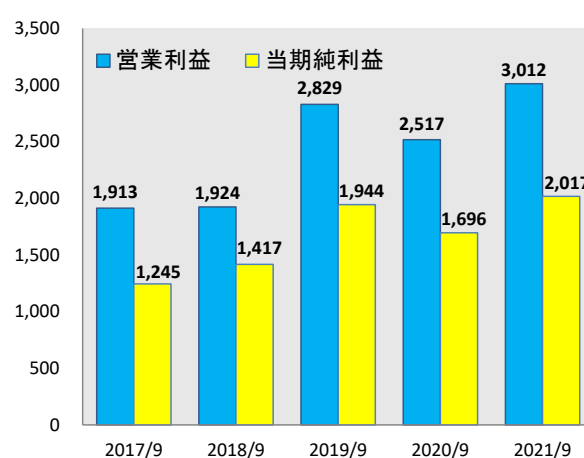
売上高

(単位:百万円)



営業利益 / 純利益

(単位:百万円)



- 中間決算時点で前年同期比増収増益
- 各利益は過去最高

連結業績の概要(前年同期比)



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	6,179	6,716	+536	+8.7%
営業費用	3,662	3,704	+41	+1.1%
営業利益	2,517	3,012	+494	+19.7%
営業外損益	28	20	△8	△28.5%
経常利益	2,545	3,032	+486	+19.1%
特別損益	—	—	—	—
法人税等	849	1,014	+165	+19.5%
四半期純利益	1,696	2,017	+321	+18.9%

➤ 売上高、各利益は前年同期比増加

3

売上高の内訳



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
ソフトウェア	3,484	3,796	+312	+9.0%
保守サービス	2,415	2,578	+162	+6.7%
商品	255	309	+53	+20.8%
選挙関連	23	74	+51	+223.5%
売上値引	—	△43	△43	—
合計	6,179	6,716	+536	+8.7%

- ソフトウェアは、「i-Construction」の普及やIT導入補助金の後押しもあり前年同期比増加
- 保守サービスの売上は前年同期比増加
- 選挙関連の売上は、各首長選等での選挙関連ビジネスの売上が底堅く推移し、前年同期比増加
- 収益認識に関する会計基準の適用により、従来販売費及び一般管理費で計上していたリベート等を、売上値引として売上高より減額する方法に変更

4

営業費用の内訳



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
人件費	2,640	2,648	+8	+0.3%
商品売上原価	205	236	+31	+15.4%
賃借料	188	184	△3	△2.1%
旅費交通費	54	62	+7	+14.7%
減価償却費	105	92	△13	△12.3%
ロイヤリティ	75	77	+1	+2.2%
外注費	37	45	+7	+21.1%
その他費用	355	356	+0	+0.1%
合計	3,662	3,704	+41	+1.1%

▶商品売上原価は、商品売上の増加に伴い増加

5

セグメント情報



(単位:百万円)

	建築システム	測量土木システム	ITソリューション	調整額	合計
売上高	3,101	3,477	137	—	6,716
営業利益	1,174	1,744	21	71	3,012

(参考:前年同四半期)

(単位:百万円)

	建築システム	測量土木システム	ITソリューション	調整額	合計
売上高	2,855	3,266	58	—	6,179
営業利益	995	1,486	△47	83	2,517

▶ 全てのセグメントにおいて増収増益

6

建築システム事業

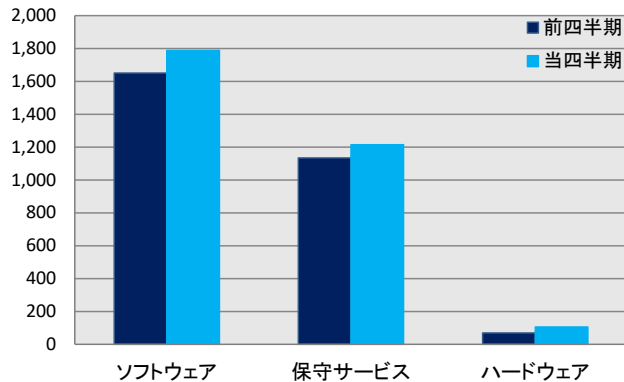


(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,855	3,101	+245	+8.6%
営業利益	995	1,174	+179	+18.0%

(単位:百万円)

売上高内訳



- ソフトウェアは、建築物省エネ法改正に伴うオプション売上の増加やIT導入補助金の売上の後押しにより増加
- 保守サービスは加入件数が増加

7

測量土木システム事業

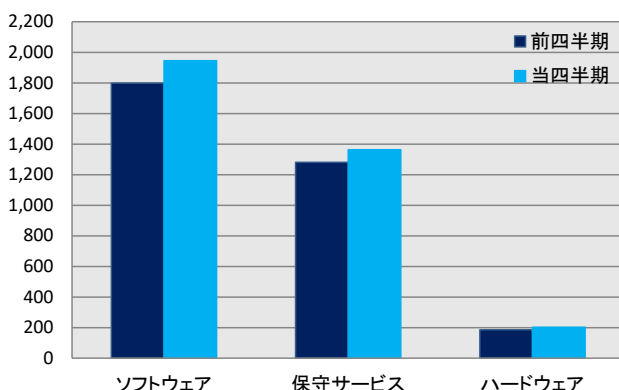


(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	3,266	3,477	+211	+6.5%
営業利益	1,486	1,744	+258	+17.4%

(単位:百万円)

売上高内訳



- ソフトウェアは、国土交通省が推進する「i-Construction」の普及やBIM/CIMにかかわる国の施策等の後押しもあり増加
- 保守サービスは、加入件数が増加

8



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額	増減率
売上高	58	137	+79	+136.6%
営業利益	△47	21	+68	—

▶ 衆議院選挙を見据え、各報道機関において調査意欲が増したこともあり、各首長選等での選挙関連ビジネスの売上が底堅く推移し、前年同期比で増収増益にて推移

9

貸借対照表の概要



(単位:百万円)

	前第2四半期末	当第2四半期末	増減額
現金及び預金	11,171	13,883	+2,711
受取手形及び売掛金	1,714	2,070	+356
その他流動資産	902	999	+97
有形固定資産	2,434	2,399	△35
無形固定資産	241	207	△33
投資その他の資産	2,030	2,309	+279
資産合計	18,495	21,871	+3,375
前受金	2,358	2,283	△74
その他流動負債	2,207	2,436	+228
固定負債	152	222	+70
資本金、資本剰余金	3,131	3,131	—
利益剰余金	10,208	13,201	+2,993
有価証券評価差額金その他	437	595	+158
負債純資産合計	18,495	21,871	+3,375
自己資本比率	74.5%	77.4%	

10

キャッシュ・フローの概要



(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,764	1,408	△355
投資活動によるキャッシュ・フロー	△207	△90	+117
財務活動によるキャッシュ・フロー	△928	△1,033	△104
現金及び現金同等物の増減額	628	285	△343
現金及び現金同等物の期末残高	11,171	13,883	+2,711

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
税引前利益3,032百万円、減価償却費92百万円、法人税等の支払額1,322百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払額1,032百万円

11

2022年3月期通期業績予想



(単位:百万円)

	前期(実績)	当期(予想)	対前期 増減率
売上高	12,843	13,190	+2.7%
営業利益	5,190	5,200	+0.2%
経常利益	5,236	5,240	+0.1%
当期純利益	3,528	3,450	△2.2%
1株当たり当期純利益	170円66銭	166円86銭	
1株当たり配当金	50円	50円	
配当性向	29.3%	30.0%	

業績予想としましては、売上高13,190百万円、営業利益5,200百万円、経常利益5,240百万円、当期純利益3,450百万円を見込んでおります。

12